

(様式第6号-1)

事業計画概要書

(参加申込者)

商号又は名称 株式会社バローホールディングス
代表取締役 田代 正美

事業方針

安八町において地元岐阜県のバローホールディングスがグループの力を結集させ、製造小売りにおける新しいビジネスモデルの構築を目指して、更なる推進と発信をおこなってまいります。

また、地域での新たな雇用機会を生み出すとともに、「笑顔と活力が循環し光輝くまち」実現に貢献し、これを繋ぎ承継していきます。

当社の概要

商号 株式会社バローホールディングス
所在地 岐阜県恵那市大井町180番地の1
代表者 代表取締役 田代正美
営業収益 8,077億円(連結、2024年3月期)
経常利益 256億円(連結、2024年3月期)
従業員数 社員9,518人、パート等20,175人
連結子会社数 55社
総店舗数 1,364店(2024年7月現在)
会社概要 ご説明資料を別紙にて添付させていただきました。
財務諸表 別紙にて添付させていただきました。

事業スキーム

株式会社バローホールディングスが事業の主要な拠点として土地建物を保有し、これらを当社グループの中核を形成する物流と食品製造の事業会社に賃貸し、事業会社が施設を運用・運営してまいります。

「物流」と「製造」というグループの中核を担う事業の拠点を集中させることにより、事業の効率化を図るとともに環境対策・災害時支援対応など、様々な相乗効果を生みだし、成長に繋がっていきます。

※物流センター（C区画）

事業主体…中部興産株式会社（当社が株式100%所有する事業会社）

岐阜県可児市大森字奥洞989番地の1 代表取締役社長 小池孝幸

従業員数 社員507名、パート等807名

事業概要…中部興産株式会社は、製造小売業を目指すバローグループにおいて、高品質かつ高い生産性の物流システムでバローグループの成長を支えています。また、今後も革新的な物流システムを築き上げていくことを目指しています。

既設の施設…現在、多治見市、可児市、大垣市、豊田市、一宮市、島田市（静岡県）、福井市（福井県）、南砺市（富山県）に同様の物流拠点を設け、順調に事業を運営しておりますので、今回の予定施設においても長期的な遂行能力はあるものと自負しています。

※食品製造工場（D区画）

事業主体…中部フーズ株式会社（当社が株式100%所有する事業会社）

岐阜県多治見市高根町4丁目20番地 代表取締役社長 瀬瀬直孝

従業員数 社員209名、パート等3,546名

事業概要…中部フーズ株式会社は、惣菜と弁当を中心に工場で作製し店舗で販売する、製造小売会社です。

スーパーマーケットバローを中心とした惣菜売場の運営、および独自の専門店を運営しています。

商品開発から製造・販売までを自社管理のもとで一貫して行い、安全安心を担保した上で、美味しさにこだわり多彩な「食」シーンを提供しています。

独自の専門店としては、弁当・惣菜専門店「デリカキッチン」18店舗、おにぎり専門店「デリカキッチン」36店舗を中部圏中心に展開しています。

既設の施設…多治見市2拠点、島田市（静岡県）1拠点の合計3拠点に同様の製造拠点を設け、順調に事業を運営しておりますので、今回の予定施設においても長期的な遂行能力はあるものと自負しています。

事業概要

＝C区画（物流センター、事業主体 中部興産株式会社、敷地面積42,900㎡）の概要＝

バローグループのスーパーマーケット各店舗へ商品を生供給する主要な物流拠点といたします。安八町に物流センターを開設することにより、地元岐阜県を中心とした配送網を構築し、東海地区を完全カバーしていきます。

- ・用途 物流センター
食品4温度帯（冷凍、冷蔵、氷温、定温）対応の通過型&在庫型物流センター
- ・稼働開始日 令和10年（2028年）7月を計画しています。
- ・従業員数 約300名、うち250名は新規雇用
（正社員100名、パート・アルバイト200名を計画しています。また、地元雇用を最優先にいたします）
また、本事業所のみならず、周辺店舗や周辺事業所にて勤務いただける地域の方も積極的に採用いたします。
- ・稼働時間 24時間体制
- ・出入車両数 物流車両300台/日、従業員車両200台/日
- ・渋滞・交通対策
当施設の出入口は、新設整備が計画されている区画道路2を活用して設置する計画としています。また、入荷予約システムの導入などを実施し、町道（南長田坊野1号線）で当社の車両が待機、ならびに往来する車両への支障や影響を抑制する計画をしています。
なお、当施設へ出入りするトラックなどの車両は、大部分が自社ドライバーにより運行をおこなっていますので、これらを周知・徹底してまいります。

＝D区画（食品製造工場、事業主体 中部フーズ株式会社、敷地面積24,700㎡）の概要＝

安八町の天然水（井戸水）を利用した米飯、弁当、惣菜、冷凍パン生地などの製造をおこなひ、これらの商品を安全・安心・健康をキーワードに安八からバローグループ各店舗（スーパーマーケット並びにドラッグストア）、食卓へお届けしていくための拠点といたします。

- ・用途 食品製造工場
- ・稼働開始日 令和10年（2028年）7月を計画しています。
- ・従業員数 約250名、うち240名は新規雇用
（正社員20名、パート・アルバイト230名を計画しています。また、地元雇用を最優先にいたします）
また、本事業所のみならず、周辺店舗や周辺事業所にて勤務いただける地域の方も積極的に採用いたします。
- ・稼働時間 24時間体制
- ・出入車両数 物流車両50台/日、従業員車両200台/日
- ・渋滞・交通対策 区画Cにて記載させていただいた事項と同様です。

＝新規従業員の採用スケジュール（C区画（物流センター）、D区画（食品製造工場）共通）＝
次の時期を計画、実施してまいります。

採用準備	令和8年（2026年）10月に開始
採用活動時期	正社員…令和9年（2027年）4月に開始 パート・アルバイト…令和10年（2028年）1月に開始
施設稼働時期	令和10年（2028年）7月を計画

施設計画

2つの区画を活用し「物流センター」と「食品製造工場」を集中させた一大拠点を形成し、安八町のあたらしい「ランドマーク」となる施設を目指します。

＝＝C区画（物流センター）＝＝

- 棟数：1棟
- 構造：鉄骨造一部2階建（物流センター及び事務所棟）
- 床面積：約20,000㎡
- 照明：
 - ・日没から日の出まで点灯（自動感知または時間設定）
 - ・照明は場内に向けてのみ、並びにLED照明を使用することにより敷地外への光の拡散を防ぎ、光害が発生しないよう設計してまいります。

＝＝D区画（食品製造工場）＝＝

- 棟数：1棟（製造工場及び事務所棟）
- 構造：鉄骨造一部2階建
- 床面積：約10,000㎡
- 照明：
 - ・日没から日の出まで点灯（自動感知または時間設定）
 - ・照明は場内に向けてのみ、並びにLED照明を使用することにより敷地外への光の拡散を防ぎ、光害が発生しないよう設計してまいります。

運用計画、リスク対応

＝＝C区画（物流センター）、D区画（食品製造工場）共通＝＝

- ・日々通常の運用・管理は事業会社にて実施してまいります。
- ・地域との様々な取組みは当社が中心となり、事業会社と連携して実施してまいります。
- ・不測の事態の発生に対しては、当社が中心となり事業会社と連携することで、グループで蓄積したノウハウ、専門分野の担当者による知識や経験などをもって、適切な対応にあたります。
- ・大規模地震などの自然災害リスクに備えて、建物基礎は基礎杭を土地の支持基盤まで施工する計画をしています。また、防災対応に関する事項については、次の「地域貢献・防災拠点

としての役割」に具体的に記載させていただいています。

- ・外部環境変動による事業遅延や縮小リスクに対しては、グループ全体の成長戦略の推進により修正を図ってまいります。
- ・事業会社の操業リスク（法令・環境・品質など）に対しては、当社と事業会社が連携し、未然防止策を徹底してまいります。

地域貢献、環境配慮

バローグループは、社会から選ばれる会社として成長を続けるために「持続可能な社会の実現に向け、事業活動を通じた全員活動によって地域社会の発展と社会文化の向上に貢献する」を掲げた、サステイナビリティ・ビジョン2030を設定しています。

安八町と連携し、グループ経営資源を活用し、地域との繋がりを強化しながら地域の課題の解決に力を尽くします。

※包括連携協定、災害時支援協定

包括連携協定及び災害時支援協定を安八町と是非、締結させていただきたいです。

また、行政間での連携に対しても積極的に参画してまいります。

・締結協定と行政区

包括連携協定…岐阜県及び県内8市、県外3市と締結させていただいています。

…県内の8市は次のとおりです。

岐阜市、羽島市、多治見市、土岐市、瑞浪市、恵那市、中津川市、関市

災害時支援協定…岐阜県及び県内28の市町と締結させていただいています。

…県内の28市町はのうち、西濃地区、岐阜地区は次のとおりです。

西濃地区) 大垣市、垂井町、神戸町、池田町の1市3町

岐阜地区) 岐阜市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、

岐南町、笠松町、北方町の6市3町

※地域ブランドとの連携

- ・バローの大きな強みであるプライベートブランド商品を地域企業や行政と連携し、開発・販売を計画していきます。
- ・安八町と連携し、「ふるさと納税」の返礼品の開発や提案に取り組んでまいります。

※地域住民の皆様との接点

「ふれあい」事業を通じて地域の皆様と様々な接点の「場」をご用意していきます。

- ・学習（工場見学や出前授業）、給食事業（給食センターへの食材卸）、困窮者支援（こども食堂）、環境（植樹活動を通じての森づくり）などに積極的に取り組んでいきます。
- ・施設の一角には、地域の皆様がどなたでも立ち寄れる「ふれあい」「にぎわい」「やすらぎ」の空間・場所としてのコミュニティスペース（スマートぼけっとぱーく）を設ける計画をしています。

※雇用の創出

- ・ 2つの施設で合計500名程度の新規雇用の創出を目指し、人口増や人口流入に寄与いたします。
- ・ 当社は誰もが活躍できる雇用環境を目標に、産休・育休制度・介護休業の周知徹底や、復帰しやすい職場づくりと明るい雇用環境の整備に取り組んでいます。

※防災拠点としての役割

- ・ 災害時に対応できる支援体制を整え、行政や地域と連携していきます。
- ・ 計画する施設は出荷が中心となる施設ですが、万一の震災時には、インターチェンジの近接という利点を活かし、当社が主品目として膨大に取り扱う生活に必要な物資を広範囲より集荷し、グループの力、物流網を結集して地域の皆様にお届け、支援を実行する拠点として役割を果たしていきます。
…近年では能登半島地震、関が原での大雪による立ち往生発生時の災害支援要請に対して、即時に飲料、おにぎり、カップ麺を提供したなどの実績があります。
- ・ 災害発生時には、施設の駐車場を地域の皆様に避難所として提供いたします。
- ・ 設置予定の受水槽により、一定の水源確保をいたします。

※環境配慮

- ・ 車両はEVトラックを積極的に導入し、走行中のCO₂排出ゼロや振動を抑えるなどの地球環境にやさしいトラック導入を推進していきます。
- ・ 施設の屋上に太陽光パネルの設置を計画し、省エネルギー対策や発生するCO₂の削減、再生可能エネルギーの創出などについて積極的に取り組みます。
- ・ 敷地周辺は、緩衝帯なども活用し植樹による緑化など、自然を大切にしたい計画を立案してまいります。なお、当社は各店舗や事業所などにおいても施設周辺の緑化について、積極的な取り組みを実施しています。
- ・ 施設から発生する野菜ゴミは、押し潰し減量化するなど発生の抑制に努めるとともに、廃棄系バイオマスや家畜飼料への活用など、リサイクル活動に積極的に取り組んでまいります。（2030年チャレンジ目標、食品廃棄物2016年度比/45%削減）

※租税公課

- ・ 67,600㎡の土地、延床約30,000㎡の建物を所有することにより、これらに賦課される固定資産税、償却資産税ならびに法人町民税などにより、安八町に相応の貢献ができるものと考えております。
- ・ 多くの雇用を生み出すことにより、その方々に課税される住民税、従業員が居宅を所有した場合に賦課される固定資産税、生活を営むことで賦課されるその他の租税などにより、安八町に寄与することができるものと考えております。